

# 「最低限必要なもの」 継続することに意義

## 越野運送

Gマークを10年以上連続取得している越野運送（大阪市都島区）の越野泰弘社長。認証制度が開始されてからすぐに取



越野社長

コンプライアンスの部分で要求が高くなっている。継続するほど更新時の資料

得し、現在も継続して更新している。越野社長は「Gマーク開始と同時に着手した。認証を取得する大切さと運送業界にとって最低限必要なものと感じ取り組んだ」と話す。同社は、Gマーク取得事業者を、取引先が仕事をやり取りする基準にすると考えている。日々の取り組みの中で必要項目をクリアしていた

こともあり、取得はスムーズにできた。越野社長は感じている。現在では「取得後は、継続していくのが年々難しくなっている。その中で工夫をしながら取り組んでいる」と話す。更新後は、年々取得に必要な項目のハードルがあがっていると感じており、2回目以降の更新は、杉幹太管理部長が担当している。「年々

集めが難しくなってきた」と説明する。管理者として運送現場の立場から取得について話す杉幹部長は「取得するのは、自社のプライド。取得して終わりではなく、継続していくこ

とに意味がある」と話す。また今年度、滋賀営業所と兵庫営業所でもGマークを取得し、全社で認証を継続していけるように取り組んでいく。  
(中村優希)